

教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

ニュース・レター No.157

JSiSE

発行日 2008年11月30日
発行所 教育システム情報学会
発行者 岡本 敏雄

〒533-0005
大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号
TEL06-6324-7767 FAX06-6324-7767
http://www.jsise.org/
E-mail : secretariat@jsise.org

教育システム情報学会

2008年度 第5回研究会開催のご案内

下記の通り、教育システム情報学会 H20 年度第 5 回研究会を開催します。今回は、合計 25 件と、基礎的研究から実践報告まで、新しいデバイスを活用したこれからの新しい教育手法に関する様々な大変興味深い取組みや研究開発等をご紹介いただく予定としております。皆様、ふるってご参加ください。

なお、今回、発表件数が非常に多く、また会場の都合により、午前中のみ 3 つのセッションを平行で開催させていただく予定としており、全てのご発表をお聞き頂くことができずご迷惑をおかけしますが、どうぞご了承下さい。

テーマ: 新しいデバイスと教育システム / 一般

開催日時: 2009年1月23日(金) 10:00 ~ 18:00

会 場: 八王子学園都市センター

第1セミナー室(第1会場), 第2セミナー室(第2会場), 第4セミナー室(第3会場)

東京都八王子市旭町9番1号 八王子(東急)スクエアビル 12階

<http://www.hachiojibunka.or.jp/gakuen/gakuenn-top.htm>

アクセス: JR 八王子駅北口前 / 京王八王子駅より徒歩5分

も く じ

2008年度第5回研究会開催のご案内・・・1~4

2008年度第3回研究会終了報告・・・5

次期特集号論文募集のご案内・・・6

2008年度第6回研究会, および

論文特集研究会発表募集のご案内・・・7~8

2009年春のJSiSE学生研究発表会・・・9

国際会議のご案内・・・10~12

新入会員のご紹介・・・13

2009年度第34回全国大会開催のご案内・・・14

事務局よりお知らせ・・・14

テーマ: 新しいデバイスと教育システム / 一般

開催日時: 2009年1月23日(金) 10:00 ~ 18:00

会場: 八王子学園都市センター

研究会参加費: 参加費無料 / 資料代: 1,000円

懇親会:

研究会終了後、18:30より以下の場所にて懇親会を開催予定としております(会費: 4,000円程度)。

皆様の交流、ならびにさらなる意見交換の場と出来ればと考えておりますので、こちらも併せて奮ってご参加下さい。なお、参加人数把握のため、参加をご予定されている方は、できるだけ事前に参加申込みをしていただけますようお願いいたします。

懇親会会場: 飛驒の里 八王子店

〒192-0082 東京都八王子市東町1-10 グランデハイツ B1(会場から徒歩2分ぐらいの距離)

Tel. 042-645-5150

研究会および懇親会への参加申込み(申込み〆切: 12月22日(月)):

研究会ならびに懇親会に参加予定の方は、担当 <jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp> 宛に、(1)ご氏名、(2)ご所属、(3)ご連絡先 E-mail アドレス、(4)資料の要・不要、(5)懇親会の参加の有無を記入の上、12月22日(月)までにご連絡ください。なお、資料が不要で、懇親会にも参加されない場合には、事前にお申込みいただかなくとも結構です。

問い合わせ / 参加申込み先

第5回研究会担当委員(佐々木 整、永森 正仁、三石 大) E-mail: jsise-uml@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp

(代表) 拓殖大学工学部 佐々木 整

Tel. 022-795-6155, Fax. 022-795-3115, E-mail: sasaki@eitl.cs.takushoku-u.ac.jp

プログラム

オープニング(第1会場) 10:00 ~ 10:05

セッション1

セッション1-1 (第1会場) 10:10 ~ 12:15 座長: 佐々木 整 (拓殖大学)

1. 教育用ハプティックインタフェースの一検討
戸田 健, 梅原 祐士, 山崎 恒樹(日本大学)
2. 小学校中学年での情報リテラシー教育の実践について
黒田 勉(香川大学), 大嶋 和彦, 高橋 正人(香川大学教育学部附属高松小学校)
3. 任意背景によるPCデスクトップクロマキーシステムの開発と教育への応用
板宮 朋基, 田川 京太郎, 中野 亜希人(慶應義塾大学), 千代倉 弘明(東京工科大学)
4. 適時の知識確認方法としてクリッカー等を用いた授業
青野 透, 鎌田 康裕(金沢大学)
5. 3D加速度センサーによるジェスチャー表現を用いた教育向け検索システムの開発,
およびテニス動画データベースへの応用
石原 克哉, 金子 洋平, 鷹野 孝典, 佐賀 亮介, 宮崎 剛(神奈川工科大学)

セッション 1-2 (第2会場) 10:10~12:15 座長: 三石 大(東北大学)

6. 第3の場におけるタブレットによる描画体験の実践的研究
 苅宿 俊文(青山学院大学), 阿部 咲香(NPO 学習環境デザイン工房)
7. 授業観察アノテーションシステム FD Commons を利用した FD 活動支援
 加藤 由香里, 江木 啓訓, 塚原 渉, 寶理 翔太郎, 寺田 達也, 中川 正樹(東京農工大学)
8. 授業観察アノテーションシステム FD Commons の設計と開発
 寶理 翔太郎, 加藤 由香里, 江木 啓訓, 塚原 渉, 寺田 達也, 中川 正樹(東京農工大学)
9. ホームネットワーク技術を用いた手書き入力による対面授業支援システムの構築
 葉田 善章, 篠原 正典(独立行政法人メディア教育開発センター)
10. PC モバイル統合動画共有環境における注釈機能による学習者コミュニティの形成について
 福原 美三(慶應義塾大学), 松村 太郎(キャストリア株)

セッション 1-3 (第3会場) 10:10~12:15 座長: 永森 正仁(長岡科学技術大学)

11. e - ラーニングと誤り同定について
 奥田 富蔵, 及川 義道, 井上 靖(東海大学)
12. スタンドアロン環境への適用が可能な SCORM2004 教材配布システム
 田中 頼人(慶應義塾大学)
13. ユビキタス学習環境の構築を支援するツール「InterCussion」(インターカッション)の
 開発と実践
 松本 健司, 上原 利数, 宮川 傳法(株式会社エスシーシー)
14. 創造教育へのユビキタスラーニングの導入
 富田 雅史, 森 幸男(サレジオ工業高等専門学校)
15. A Ubiquitous Adaptive Discussion System for Learners
 趙 新有, 岡本 敏雄(電気通信大学)

セッション 2(第1会場) 13:30~15:35 座長: 福原 美三(慶應義塾大学)

16. IC タグを用いた実動作を伴う外国語学習支援システム
 柏木治美, 薛燕, 孫一, 孫萩, 康敏, 大月一弘(神戸大学)
17. ランニング集団をリアルタイムに支援するシステムの開発
 松浦 健二, 後藤 田中, 鍋島 豊晶, 平野 卓次, 井上 将彰, 金西 計英, 矢野 米雄
 (徳島大学)
18. 携帯型ゲーム機を用いた学習支援システムの開発
 安居 昌哉, 牧田 裕喜, 佐々木 整, 前山 利幸, 木原 幸一郎, 工藤 芳彰(拓殖大学)
19. 携帯型ゲーム機を用いての実践的総合キャリア教育
 中野 健秀, 朝倉 洋子, 井上 市郎, 大久保 正明(大阪国際大学)
20. 看護教育における臨地実習用ユビキタス学習環境の構築と評価
 真嶋 由貴恵, 中村 裕美子, 前川 泰子(大阪府立大学)

セッション 3(第1会場) 15:50~17:55 座長: 松浦 健二(徳島大学)

21. クリッカーと SNS を用いた学習動機づけを高める実習授業の構築
 末本 哲雄, 鎌田 康裕, 瀬川 忍, 松本 豊司(金沢大学)

22. 縄跳びを例とした身体スキル開発用 SNS 支援環境の設計と開発
鍋島 豊晶, 後藤 田中, 松浦 健二, 金西 計英, 矢野 米雄(徳島大学)
23. 移動型情報携帯端末を利用した漢字教育支援
清水 英典(玉川大学学術研究所)
24. Android を利用した関連情報視覚化ツールの開発
牧田 裕喜, 齋藤 謙太, 佐々木 整(拓殖大学)
25. 携帯電話を利用したユビキタス学習の Security と Privacy 学習者からの認識
汪 曙東(広島修道大学)

クロージング 17:55 ~ 18:00

懇親会 18:30 ~

2008 年度 研究会開催予定

日時	内容	会場	担当
2009 年 1 月 23 日 (金)	第 5 回研究会 新しいデバイスと教育システム / 一般	八王子学園 都市センター	佐々木 永森, 三石
2009 年 3 月 14 日 (土)	第 6 回研究会 大学の情報教育 / 一般	長崎大学	松永, 西野 西端

研究報告のお求めは

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、(株)毎日学術フォーラムまでお申し込みください。

1部1,300 円(送料共)です。残部切れの際はご容赦ください。

株式会社毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL 03-6267-4550 FAX 03-6267-4555

e-mail maf-sales@mycom.co.jp

URL http://maf.mycom.co.jp

なお、JSiSE 会員で「研究報告」の年間購読をご希望の方は事務局までご連絡ください

JSiSE事務局

TEL 06-6324-7767

E-mail secretariat@jsise.org

年間購読料 4,000円

年 6 回発行 (送料込)

*この際に、ぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

(教育システム情報学会 研究会委員会委員長 / 竹内 章)

2008年度 第3回研究会のご報告

テーマ 「ゲーム・シミュレーション, エンタテインメントと教育 / 一般」

担当: 研究会委員会 米澤宣義, 林敏浩, 伊東幸宏, 小西達裕

2008年10月4日(土)に、昨年度の研究会と同じ開催場所になりますが、香川大学幸町キャンパスにて、第3回研究会を開催いたしました。11件の発表があり、午前10時から午後5時までの研究会になりました。参加者は約30名でした。

研究会は、「ゲーム・シミュレーション, エンタテインメントと教育」に焦点を当て、単にゲームに着目するだけでなく、エンタテインメント性やアミューズメント性に着目した教育システムの開発と教育実践ならびにこれらの教育システムを構築するための基礎技術に関する発表を募集しました。このテーマに直接関わる発表は4件で、興味深い実践などが報告され、活発な質疑応答がありました。充実した研究会になったと考えております。

1. オフラインで利用する投稿型自主学習素材共有システムの開発

和気秀樹(香川大学大学院工学研究科), 林 敏浩(香川大学総合情報基盤センター)

2. Web教材への書き込みの共有によるコミュニケーション機能の改善

滝澤 武, 横山健造(信州大学大学院),

國宗永佳(信州大学工学部), 不破 泰(信州大学大学院)

3. RSSとX3Dを用いたスライド画像のデータベース化

柳沼良知, 鈴木一史, 児玉晴男(独立行政法人メディア教育開発センター)

4. 画像情報と音声を融合させ、学習効率の向上を目指す英語学習システムの試作

日下大輔(香川大学大学院工学研究科), 堀 幸雄, 今井慈郎(香川大学総合情報センター)

5. LEGO ロボットを題材とする導入体験としてのプログラミング演習の実践

加藤 聡, 富永浩之(香川大学工学部)

6. ゲーム型学習環境における学習者間の協調・競争的制御について

鷹岡 亮, 霜川正幸(山口大学教育学部), 岡本敏雄(電気通信大学大学院情報システム学研究科)

7. 経営学教育のためのビジネスゲーム開発システム

白井宏明(横浜国立大学経営学部)

8. 最適な運動を支援するバーチャルスポーツシステム

高田将之(近畿大学大学院システム工学研究科), 田中一基(近畿大学工学部)

9. 携帯電話とSNSを活用した子供会行事としての水族館学習

石塚丈晴(静岡大学工学部), 高田浩二, 森 徹, 三宅基裕, 岩田知彦(株海の中道海洋生態科学館),

西村靖司(福岡工業大学短期大学部), 浜崎隆好, 石井秀子(福岡市奈多公民館),

今林勲(奈多校区子ども会育成連合会), 森谷和浩, 前田喜和(チエル(株)),

堀田龍也((独)メディア教育開発センター)

10. 聴覚障害者のための授業支援のデザインとその実践

楠 房子(多摩美術大学), 生田目美紀(筑波技術大学),

高橋 徹, 寺野隆雄(東京工業大学)

11. Eclipse RCPに基づくWebベース教育用プログラミング環境 Wappen と授業での活用

香川考司(香川大学工学部)

「eラーニング環境のデザインと実践運用」特集

（1）主旨

当学会ではeラーニングを「教育・学習にICT（Information Communication Technology）を用いて、その効率や効果を高めるものとして広くとらえております。今までにも、国内外においてeラーニングのシステム、特にLMS（Learning Management System）に関する研究・開発・実践についての報告は多くなされてきました。中でもeラーニングの優れた実践に関しては、関連学会のみならず、現代的教育ニーズ取組プログラム（現代GP）、特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）において多くの報告がなされています。さらに、eラーニングを効果的に用いることにより協調学習などの新しい学習環境を構築するための挑戦的な研究や実践も多く報告されています。

このように、多くのシステムが開発され、多くの優れた実践が報告されているにもかかわらず、国際的には日本のeラーニングの普及率は極めて低い状態にあるとの評価を受けているようです。これは、これらの優れた研究や実践の成果が広く共有されていないことが大きな理由として考えられます。

そこで当学会では、eラーニングの運用や、実施体制などをも含む優れた実践を共有し、我が国のeラーニングの効果的な導入・利用を促進することを目的として、eラーニング環境のデザイン、実践・運用に関する特集号を企画いたしました。

（2）対象分野・対象領域

本特集の特徴は、eラーニングに関係するシステムの開発やそれらの利用・評価にとどまらず、以下のようなeラーニングを導入するにあたって必要不可欠な課題やポイントを網羅するようなトピックスに関する論文を歓迎する点にあります。

eラーニングを効果的に実施するための環境の整備、デザイン、運用モデル、実施体制（規約等の整備を含む）、実践・評価、コンテンツの開発方法、コンテンツの開発体制、eラーニングの質保証、eラーニングによる能力保証、国際標準化対応のための方策、学習の動機付け、ファシリテーションなど。無論、これらに限定するものではありません。

また対象領域としては、高等教育、初等中等教育に限定せず、企業内教育等の産業界での応用、生涯学習、人材育成分野からの投稿も歓迎いたします。

（3）論文種別

原著論文、実践論文、ショートノート、実践速報の全ての種別の論文を受け付けます。なお、査読の結果より、異なる種別での採録になることがあります。また、編集委員会の判断で、特集ではなく一般投稿論文としての採録とさせていただくことがあります。

（4）投稿要領

一般の論文投稿規程に準じます。本学会電子投稿システムにて投稿の際、「投稿種別」に「特集号」を選択して下さい。「特集号」を選択しない場合、一般投稿の扱いになりますのでご注意ください。

（5）スケジュール

投稿締め切り：2009年5月9日（土）

掲載予定：2010年1月1日発行の学会誌

（6）お問い合わせ先・原稿提出方法

教育システム情報学会編集事務局

株式会社国際文献印刷社

教育システム情報学会 編集事務局 担当：長澤

住所：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19

電話：03(5389)6492 FAX：03(3368)2827

メールアドレス：jsise-edit@bunken.co.jp

2008年10月1日より和文論文投稿が始まりました。

電子投稿用 Web ページ (<https://www.wdc-jp.biz/jsise/journal/applicant/login.html>) から投稿をお願いいたします。

教育システム情報学会

2008 年度 第 6 回研究会 発表募集

担当：研究会委員会（西野和典，西端律子，松永公廣）

「大学の情報教育」をテーマに 2008 年度第 6 回研究会を開催致します。会場は長崎大学です。情報教育一般に関する発表も歓迎いたしますので奮ってご応募ください。

なお、教育システム情報学会の特集号のための「特集研究会」と平行して開催します。テーマが幾分重なる場合にはよく考えられて申し込んでください。

テーマ：「大学の情報教育」 及び 情報教育全般

開催日：2009 年 3 月 14 日（土）

開催場所：長崎大学（〒852-8521 長崎市文教町 1-14）

発表申込締切：2009 年 1 月 13 日（火）

原稿提出締切：2009 年 2 月 13 日（金）

発表申込先：摂南大学 経営情報学部 松永公廣

〒 572-8508 寝屋川市池田中町 17 番 8 号

電話：072-839-9266，E-mail：matunaga@kjo.setsunan.ac.jp

発表申込方法：電子メール，Fax，手紙で下記の項目をお送りください。

（注）電子メールで申込まれる場合は，題名に「第 6 回研究会申込」とお書きください。

- （ 1 ） 発表タイトル
- （ 2 ） 発表者（登壇者に ）
- （ 3 ） 所属
- （ 4 ） 概要（200 字程度）
- （ 5 ） 連絡先住所，氏名，電話番号，電子メールアドレス
- （ 6 ） その他，発表に関する要望



教育システム情報学会

2008年度 特集論文研究会 発表募集

担当：小西達裕（学会誌編集委員会）、松居辰則（研究会委員会）

教育システム情報学会では「eラーニング環境のデザインと実践運用」をテーマにした特集論文を募集いたします。掲載は2010年1月発刊号の予定です。募集分野等の詳細につきまして少し前のページにあります特集論文のページをご覧ください。

この特集論文の募集に合わせて「特集論文研究会」を以下の要領で開催いたします。特集論文研究会での発表ではコメント希望の有無で2種類の発表形式を選択できます。コメントを希望されます場合には、研究会委員が分担してご提出いただきました研究会原稿を読ませていただき、研究会での発表時に論文執筆に役に立つコメントを提供させていただきます。このコメントを参考にさせていただきます。特集論文にご投稿いただきたいと考えております。多くの発表をお待ちしております。

テーマ：eラーニング環境のデザインと実践運用

開催日：2009年3月14日（土）

開催場所：長崎大学（〒852-8521 長崎市文教町1-14）

発表申込締切：2009年1月13日（火）

原稿提出締切：2009年2月13日（金）

特集論文への投稿期限は2009年5月9日（土）です。

発表申込先：早稲田大学 人間科学学術院 松居辰則

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島2-579-15

電話 & FAX：04-2947-69245 E-mail：matsui-t@waseda.jp

発表申込方法：電子メール、Fax、手紙で下記の項目をお送りください。

（注）電子メールで申込まれる場合は、題名に「特集論文研究会申込」とお書きください

- （1） 発表タイトル
- （2） 発表者（登壇者に）
- （3） 所属
- （4） 概要（200字程度）
- （5） コメント希望の有無
 - ・コメント希望有りの場合の発表時間は40分（発表20分、質疑20分）
 - ・コメント希望無しの場合の発表時間は25分（発表20分、質疑5分）
- （6） 連絡先住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス
- （7） その他、発表に関する要望

2009年春のJSiSE 学生研究発表会の スケジュールが決定しました！

2009年春のJSiSE 学生研究発表会を下記の通り開催します。
皆様のご発表・ご参加をお待ち申し上げます。

企画:JSiSE 渉外・活性化委員会

開催地	開催場所	開催日
札幌	千歳科学技術大学	2009年2月 6日(金)
東京	電気通信大学	2009年3月 9日(月)
名古屋	名古屋大学	2009年3月 6日(金)
岡山	岡山理科大学	2009年3月11日(水)
佐賀	佐賀大学	2009年3月 6日(金)

発表内容

- * 研究発表(口頭発表)
- * ポスター発表(会場によっては募集していません。)

発表者資格

- 大学生(短大生、高専4・5年生含む)、
- 大学院生(マスターコース、ドクターコース在籍者)
- * JSiSE 正会員の指導教員の推薦が必要です。
- * 社会人学生も参加可能です。

お問合せ先

渉外・活性化委員会 吉田 yoshida@datapacific.co.jp

国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

再掲情報： 3 件

●IUI2009: 2009 International Conference on Intelligent User Interfaces

≫開催期間：Feb 08, 2009 - Feb 11, 2009

≫開催地：Sundial Beach Resort, Sanibel Island, Florida United States

≫URL: <http://www.iuiconf.org/index.html>

≫論文投稿スケジュール：

Electronic Abstracts for Long Papers: 1 October 2008 (世界時 21 時)

Long & Short Paper submissions: 3 October 2008 (世界時 21 時)

Long & Short Paper notification: 20 November 2008

Long & Short Paper camera-ready due: 15 December 2008

Demonstrations proposals submission: 8 December 2008

●HCI International 2009

≫開催期間：2009 年 7 月 19 日 - 24 日

≫開催地：San Diego, USA

≫URL: www.hcii2009.org

≫論文投稿スケジュール：

Paper: 20 Oct. 2008, アブストラクト締切り

Poster: 23 Feb. 2009, アブストラクト締切り

●AI-ED2009: 14th International Conference on Artificial Intelligence in Education

≫開催期間：July 6-10, 2009

≫開催地：Thistle Hotel, Brighton, UK

≫URL: <http://www.aied2009.com/>

≫論文投稿スケジュール：

Papers, posters, YRT/DC, IE: 15 Jan 2009 (11:59 pm Hawaii)

Workshop, panel, and tutorial proposals: 15 Jan 2009 (11:59 pm Hawaii)

Author notification: 16 March 2009

Workshops and tutorials approved: 16 March 2009

Camera ready due: 15 April 2009

●SITE 2009: Society for Information Technology and Teacher Education

≫開催期間：March 2-6, 2009

≫開催地：Charleston, South Carolina

≫URL: <http://site.aace.org/conf/>

≫論文投稿スケジュール：

Final Proposals Due: Dec. 10, 2008

Final Proposal Authors Notified: Dec. 30, 2008

Proceedings File Due: Jan. 21, 2009

●ED-MEDIA 2009:World Conference on Educational Multimedia, Hypermedia & Telecommunications

≫開催期間：June 22-26, 2009

≫開催地：Honolulu, Hawaii

≫URL: <http://www.aace.org/conf/edmedia/>

≫論文投稿スケジュール：

Submissions Due: December 19, 2008

Authors Notified: February 23, 2009

Proceedings File Due: May 1, 2009

●CSCL2009: 8th International Conference on Computer Supported Collaborative Learning

≫開催期間：June 8-13, 2009

≫開催地：University of the Aegean, Rhodes, Greece

≫URL: <http://www.isls.org/CSCL2009/>

≫論文投稿スケジュール：

Papers and Short Papers: November 8, 2008

Symposia & Panels, Interactive Events, Posters, Workshops, Educational Showcases, Seminars, Tutorials, Doctoral Consortium, Post-Doc & Early Career Workshop: December 20, 2008

●IJCAI-09

≫開催期間：July 11-17, 2009

≫開催地：Pasadena, California

≫URL: <http://ijcai-09.org/>

≫論文投稿スケジュール：

Electronic abstract submission: January 7, 2009 (11:59PM, PST)

Electronic paper submission: January 12, 2009 (11:59PM, PST)

Workshop paper submission: March 6, 2009 (11:59PM, PST)

Author notification of acceptance/rejection: March 31, 2009

Camera-ready copy due: April 14, 2009 (11:59PM, PDT)

●UMAP 2009: First and Seventeenth International Conference on User Modeling,
Adaptation, and Personalization

≫開催期間 : 22-26 June, 2009

≫開催地 : Trento, Italy

≫URL: <http://umap09.fbk.eu/>

≫論文投稿スケジュール :

Workshop and Tutorial Proposals: November 24th, 2008

Research Papers: January 19th, 2009 (abstracts: January 12th)

Industry Papers: January 30th, 2009

Doctoral Consortium Papers: March 23rd, 2009

Demonstration Descriptions: March 23rd, 2009

●ICALT2009: The 9th IEEE International Conference on Advanced Learning Technologies

≫開催期間 : July 14-18, 2009

≫開催地 : Riga, Latvia

≫URL: <http://www.ask4research.info/icalt/2009/>

≫論文投稿スケジュール :

Submissions All types: January 16, 2009:

Authors' Notification: February 13, 2009:

Final Camera-Ready Manuscript: March 2, 2009:

●m-ICTE2009: V International Conference on Multimedia and ICT in Education

≫開催期間 : 22-24 April 2009

≫開催地 : Lisbon, Portugal

≫URL: <http://www.formatex.org/micte2009>

≫論文投稿スケジュール :

Abstracts submission deadline: 27 January 2009

Deadline for submission of full papers considered for publication in the Proceedings Book: 17
March 2009



新入会員の紹介

正会員・準会員 (敬称略)

会員番号	氏名	所属機関	会員種別
JSiSE-A0802821	水野加寿	城西大学水泳部水中運動リハビリテーション研究室	正会員
JSiSE-A0802822	蓑原 隆	拓殖大学	正会員
JSiSE-A0802823	立岩佑一郎	名古屋工業大学	正会員
JSiSE-A0802824	戸田 健	日本大学	正会員
JSiSE-A0802825	筧 直之	明治大学	正会員
JSiSE-A0802826	坂本重巳	城西医療技術専門学校	正会員
JSiSE-A0802827	片貝亮太	城西大学	準会員
JSiSE-A0802828	相知政司	千葉工業大学	正会員
JSiSE-A0802829	三平 洵	東京工業大学 総合理工学研究科	準会員
JSiSE-A0802830	吉成雄一郎	東京電機大学	正会員

企業・団体新入会員 (敬称略)

会員番号	企業・団体名	担当者
JSiSE-IA080099	株式会社 ライトワークス 代表者:江口夏郎	小迫宏行

所属先のご変更・郵送物送付先の変更など
ご登録いただいております内容にご変更がありましたら、随時事務局にて
たまわりますので、ご連絡くださいますようお願い致します。

教育システム情報学会事務局

〒533-0005

大阪市東淀川区瑞光 3-3-25 パティオ白川 101 号

TEL/FAX : 06-6324-7767 E-mail : secretariat@jsise.org



2008 年度年会費のご入金いただけていない学会員様は、早急にご入金頂きますようお願い致します。

年会費納入状況をお知りになりたい場合や、ご質問・ご不明な点は、事務局までお問い合わせ下さい。

ご参考までに年会費をお知らせいたします。

正会員：7,000 円 準会員：4,000 円

企業・団体会員：50,000 円

研究報告年間購読：4,000 円

入会金：1,000 円 (入会時のみ)

第 34 回 JSiSE 全国大会のご案内

日 程：2009年8月19日(水)・20日(木)・21日(金)

開催場所：名古屋大学 東山キャンパス
〒464-8603 名古屋市千種区不老町

お問い合わせ：

JSiSE 事務局 E-mail: secretariat@jsise.org



第34回全国大会が上記の日程・会場にて開催されることが決定いたしました

*** 大会の詳細につきましては、随時ご案内させていただきます ***

事務局より

年末年始冬季休暇のお知らせ

2008年12月25日(木)～2009年1月4日(日)

会員の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、
何卒宜しくお願い致します。